

平成 27 年 4 月 30 日
株式会社三菱東京 UFJ 銀行

八洲電機株式会社で「グリーンプロジェクト支援ローン(2%利子補給金対応型)」を成約

株式会社三菱東京 UFJ 銀行(頭取 平野 信行)は、八洲電機株式会社(代表取締役社長:太田 明夫)と、お客さまの設備投資が環境に及ぼす影響等を調査し、その結果に基づく環境配慮の具体的な取組の計画とモニタリングを金融機関が実施する融資制度である「グリーンプロジェクト支援ローン(2%利子補給金対応型)」(以下「本商品」)を成約しました。

対象の投資は、東京都港区の旧本社ビル跡地に新本社ビル(省エネルギー型建築物)を建設し、温暖化対策の促進に寄与する投資となります。具体的には、以下の取り組みを計画しております。

- ・ 太陽光発電、自然採光、昼光センサー等の自然エネルギーの活用
- ・ 高断熱外壁、LED 照明、節水型衛生器具の採用により、消費エネルギーの削減
- ・ BEMS の導入、高耐久内外装材の採用により、維持管理における環境負荷低減
- ・ 低公害型・低振動型の建設機械の採用のほか、工事用車両の規制速度の遵守、アイドリングストップの励行など、工事中の環境負荷低減にも配慮

上記、取り組みに加え、環境アセスメント士と共に、自発的な環境影響評価を実施し、ホームページへの環境取組の記載など、地域関係者との交流も実施することで、環境省から利子補給金(環境リスク調査融資促進利子補給金制度:以下「本制度」)の交付を受ける予定です。なお、本制度の第一回審査にて承認された案件となります。

※ 本制度は、自発的な環境影響評価の実施、地域関係者との交流を実施することなどを条件に、地球温暖化対策のための設備投資に伴う借入利率のうち、2%を上限に 5 年間の利子補給金を受領できる制度となります。

引き続き、三菱 UFJ フィナンシャル・グループは、「MUFG 環境行動原則」に基づき、本業を通じたお客さまの環境対策を支援してまいります。

<新本社ビル 完成イメージ図>



以上